

## 12 週 墮落した人間の状態

**質問 17.** 墮落は人類を、どのような状態にしているようにしましたか。

**答え I** 墮落は人類を、罪と悲惨の状態にしているようにさせました。

**質問 18.** 墮落した人間の状態は、どんな罪性を持つようになりましたか。

**答え I** 墮落した状態の罪性は、アダムの最初の罪によって有罪となったこと、義が欠如されていること、すべての品性が腐敗されたこと、これを「原罪」と呼びますが、合わせて、原罪から出る、すべての実際的な罪です。

### 解説

**アダムとエバの不従順は、人類を、どのような状態に至らせましたか**

アダムとエバの不従順は、彼らの状態と、性質を変えさせてしまいました。先ず彼らは、禁じられた善悪の実を食べた後、神の御顔から避け、隠れました。彼らの行為は背教的で、自分たちの造り主である神を嫌うようになったことです。勿論、彼らは、自分たちの罪について、他のものに非難を回しました。こ

これは、正直でない証拠であり、卑怯な行為です。従って神が、彼らに向かい、罪があると宣言されます（創3:15-19）。そして、人類に死が入るようになりました。これから人類は、死を避けられなくなりました（ロマ5:12, 17、6:23、ガラテヤ3:10）。これが、アダムとエバの墮落が、人類を、罪と悲惨の中にいるようにさせたことです。

罪と悲惨は、不可分の関係にあります。なぜなら、罪が、すべての悲惨の原因となるからです。従って、罪によって人類の悲惨は、世代を重ねるうちに最も増加され、結局、ノアの時代に神が洪水によって審判なさるしかない状況にまで至りました。洪水以降、8人の家族から再び世代が続いて来た人類は、続けて罪を犯しています。聖書では、このような状態を暗闇の状態（エペソ5:8）、神から遠く離れた状態（エペソ2:13）、罪の裁きと御怒りの下にいる状態（ヨハネ3:18、36）。奴隷の状態（イザヤ49:24）、霊的に死んでいる状態（エペソ2:1）と語っています。

### **悲惨な状態が与える意味**

従って人類の中に、神が救おうとなさり、選んだ者たちがいます。その選ばれた者たちに、救いが実際的に有効に起こされる時、必ず、同伴される過程があります。聖霊の御業によって、彼らが、自分の罪と腐敗性を悟るようになることです。それで彼らは、救いを渴望し、罪の奴隷となった所から抜け出たいと渴望するようになります。ここで重要なのは、聖霊の御業によって、自分の悲惨さを徹底して悟り、そこから救われることを、渴望するようになるということです。

### **人間の墮落の状態**

人間の墮落の状態の罪は二つです。一つは原罪であり、もう一つは自らの罪です。原罪は三つとして構成されますが、アダムの罪、義の欠如、そしてすべての品性が腐敗されたことです。

アダムの罪は人類に転嫁されました。アダムの最初の罪に、すべての人類が同参するようになったことです。義の欠如とは、心の中に霊的な知識がないだけでなく、意志と思想の中に、善を行おうとする意志がないということです。そういうわけで、神の律法を移行することができなくなりました。そして、すべての品性が腐敗されたというのは、心が汚染され、心霊が罪に偏ってしまい、感情は、無秩序と怒りと憎悪でいっぱいになり、体も罪の道具になってしまったことです。

人は、生まれながら原罪の三つの要素を持っています。従って人は、原罪そのままでも、神の審判を受けるのに十分です。原罪は、罪惡の源泉となって、悪を行うようにしますが、それも休みなく罪を犯させます（創6:5）。

### **墮落した状態の範囲**

原罪によってすべての人が腐敗しました。これは、すべての人の、すべての領域で起こりました。体と靈魂の機能にも影響を及ぼしました。理解力と意志と情緒に、その腐敗性が居座ってしまいました（ロマ3:10, 12, 23, 8:7、エレミヤ4:22、Iコリント2:14、ホセア11:7、ヨハネ5:40、テトス1:15）、このような腐敗性は、まして、霊的に優れている人にも現れます（エレミヤ17:9、マタイ26:69-75、IIサムエル11章、ヨナ1章、創9:21、II列王8:12）。

### **自らの罪**

人は、このように原罪から来る、あるいは、腐敗性と罪性によって実際的な

罪を犯します。これを自らの罪と呼びます。墮落した性質の中に、悪い考えと欲望が目的を形成し、それによって実際的な罪を犯します。結局、アダムの子孫として罪を犯さない人は、一人もいません。罪に対する審判は当然です（ロマ 3:20）。従って人は、罪に対する神の審判を避ける道を探さなければ、結局、滅びに至ってしまうでしょう。そういうわけで、早くから、神はアダムに、救いの道を約束なさったのです（創 3:15）。そして神は、天からの品性の変化が、必ずなければならぬと告げられました（エゼキエル 36:36、ヨハネ 3:3、5）。それだからこそ、腐敗された性質から救出され、聖なる生活が可能になるからです。